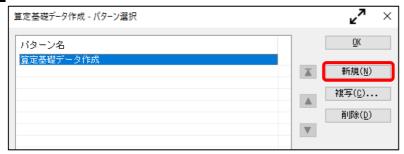
算定基礎処理の備考欄から「使用不可文字」を一括で除く方法

- 1 [随時処理]-[汎用データ作成]-[社会保険データ作成]-[算定基礎データ作成]メニューを選択します。
- 2 [算定基礎データ作成 パターン選択]画面で[新規]ボタンをクリックして新たにパターンを作成します。



本設定 出力設定 項目選択 パターン名 備考欄データ作成		出力開始(E)
集計対象		
算定基礎年 令和 2年 >		
社員番号順 ~		
最 初	~	
最後		
▽ 「届出必要」の社員だけを作成する		

4 [出力設定]ページで、「転送ファイル」「OBC受入形式」を選択します。 出力先ファイル名で、[参照...]ボタンをクリックして、任意の場所を指定します。



5 [項目選択]ページで、「備考ーその他」を選択します。



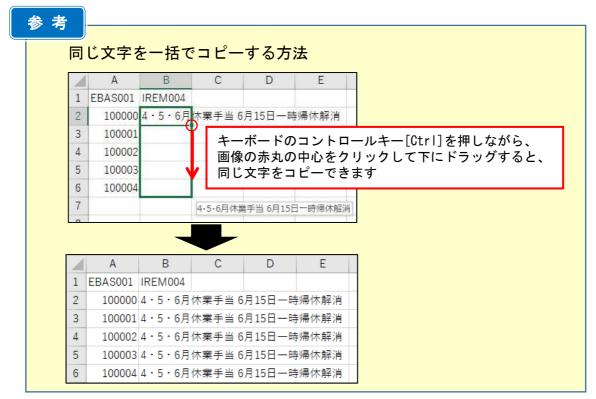
6 「備考ーその他」が選択されているのを確認のうえ、[出力開始]ボタンをクリックします。



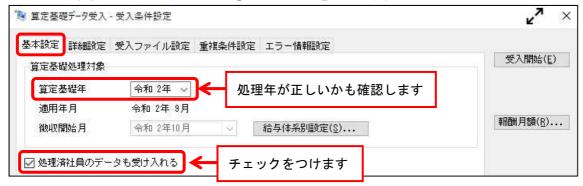
7 汎用データの作成が終了したら、確認画面は[キャンセル]ボタンをクリックします。 続いて、作成されたCSVファイルを開き、編集します。



8 A列(EBAS001)は社員番号を意味します。B列(IREM004)は備考欄を意味します。 備考欄の文字から「使用不可文字」を除いたら保存してファイルを閉じます。



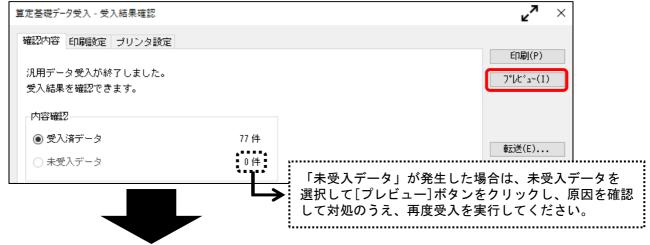
- 9 [随時処理]-[汎用データ受入]-[社会保険データ受入]-算定基礎データ受入]メニューを選択します。
- 10 [算定基礎データ受入 受入条件設定]画面の[基本設定]ページで、「処理済社員のデータも受け入れる」にチェックをつけます。



[受入ファイル設定]ページを選択します。受入データ形式に「OBC受入形式」を選択し、 8 で編集したCSVファイルを指定して、[受入開始]ボタンをクリックします。



12 受入完了後、[プレビュー]ボタンをクリックして受入結果を確認します。



OBC商事株式会社 算定基礎データ受入		
社員番号	氏名	備考一その他
100000	山田 一朗	4・5・6月休業手当 6月15日一時帰休解消
100001	川谷 しげる	4・5・6月休業手当 6月15日一時帰休解消
100002	小川 いずみ	4・5・6月休業手当 6月15日一時帰休解消
100003	小山 信一	4・5・6月休業爭当 6月15日一時帰休解消
100004	新井 清雄	4・5・6月休業手当 6月15日一時帰休解消

以上